

# 「現代版湯治文化の再構築 「温泉療養保健制度」



■目的 古来より湯船に浸かり、カラダを癒すという文化いわゆる「湯治」文化を再構築させ、温泉力を活かした予防医療と観光振興を推進する。

⇒日本初の温泉療養保健制度の創設

■概要 入湯税を活用し、指定施設に半年以内3泊以上宿泊をし、温泉を利活用すると保健適用。歩・食・笑という着地型商品もラインナップし、中長期の滞在を促進。

⇒5. 3泊（昨年度） 投資額の20倍の経済効果



## 【保健適用と特典】

### 適用. 1

対象宿泊施設  
利用分保健適用

期間中3泊以上  
ご宿泊の方

1泊につき

¥500

14泊を上限とします。

### 適用. 2

対象立寄入浴施設  
利用分保健適用

1回ご利用につき  
200円が  
保健適用されます。

¥200 (1回)

1宿泊につき2回までを  
限度とします。

### 特典

パスポート提示で  
様々な施設で特典

食事、体験等々、  
様々な施設で

特典あり!

詳しくは別紙特典リストを  
ご覧ください

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
発行部数	783冊	912冊	1,057冊	1,115冊	1,087冊
申請者数	543人	628人	657人	760人	763人
宿泊総数/平均	2,877泊/5.2泊	3,470泊/5.5泊	3,505泊/5.3泊	3,949泊/5.2泊	4,014泊/5.3泊
立寄入浴数/平均	1,208回/2.2回	1,176回/1.9回	2,237回/3.4回	1,220回/1.6回	1,823回/2.4回
給付金額/平均	1,680,100円	1,961,300円	2,180,900円	2,218,500円	2,371,800円
	/3,094円	/3,128円	/3,319円	/2,919円	/3,109円

## 現代版湯治文化の再構築 「温泉療養保健制度」



### ■ポイント

- ①滞在の**長期化**だけでなく、来訪時期の**分散化**が促進され、**需要の平準化**に貢献できる。（**平日の稼働率向上**）
- ②稼働率改善および滞在時間の延伸による**雇用の安定確保**と**消費額の向上**が期待できる。
- ③このような取組により他地域にはない**地域ブランディング**が**確立**され、ひいては**移住定住の向上**が期待できる。

### 温泉療養保健制度

<http://www.taketan.jp/onsenryoyo/index.html>

### 竹田式湯治博覧会「えきすば」

<http://www.exspa.jp/>



## 大分県竹田市

市長 首藤 勝次

所在地：大分県竹田市

人口：23,076人

（平成28年5月31日現在）

